

第3回学校安全推進センター・シンポジウム

トラウマインフォームドケア

～トラウマインフォームドケアの広がりの中で～

最近、トラウマインフォームドケア/アプローチ/システムなどの言葉が、本や雑誌、論文、学会などでしばしば目にするようになり、この概念の広まりを感じます。様々な背景を抱えている人たちがいる中、やさしい社会を作っていくことが重要と考え、今後もますます普及していくことを期待しています。一方、トラウマを専門とする人たちが増えているとはいえ、特に、治療というレベルでは、まだまだ少数の人たちに限られます。

トラウマインフォームドケアをさらに普及させていくためには、様々なレベルでのトラウマについて、広く深い知識を持つ人たちの活動がカギになると考えます。今回は、次のテーマで4名の方に登壇いただくシンポジウムを企画いたしました。

日時 **令和5年3月5日(日)10時から13時まで**
(ZOOMにて配信)

- 教育講演 **「トラウマインフォームドケア、～TICの広がりと専門家の役割～」**
兵庫県こころのケアセンター 副センター長
大阪教育大学 客員教授 **亀岡 智美**
- 講演 **「被害者支援におけるトラウマインフォームドケア」**
目白大学心理学部心理カウンセリング学科 准教授
被害者支援都民センター 犯罪被害相談員 **齋藤 梓**
- 講演 **「トラウマセンシティブな学校作り～効果的な研修に向けて～」**
徳島大学キャンパスライフ健康支援センター 助教 **中村 有吾**
大阪教育大学総合教育系教育心理学部門 准教授 **岩切 昌宏**

質疑応答

対象者 心理、福祉、教育、医療など精神保健領域でトラウマ臨床に関心がある方
150名まで

会場 ZOOM での開催
(Eメールで、シンポジウムのZOOMのURL、ID、PWなどをお知らせします)

参加費 無料

申込方法 E-mailで nmscinfo@cc.osaka-kyoiku.ac.jp 宛に、①氏名②所属③職名
④連絡先、そして「シンポジウム参加希望」と書いてお申し込み下さい
(2月28日もしくは、定員になり次第締切)

※ 本年度も、臨床心理士ワークショップのポイントを申請いたしませんので、ご注意ください。